水道事業の収支見通し

（2025(令和７)年度予算案等反映版）

2025(令和７)年２月

大阪市水道局

１　水道事業の収支見通しの時点修正について

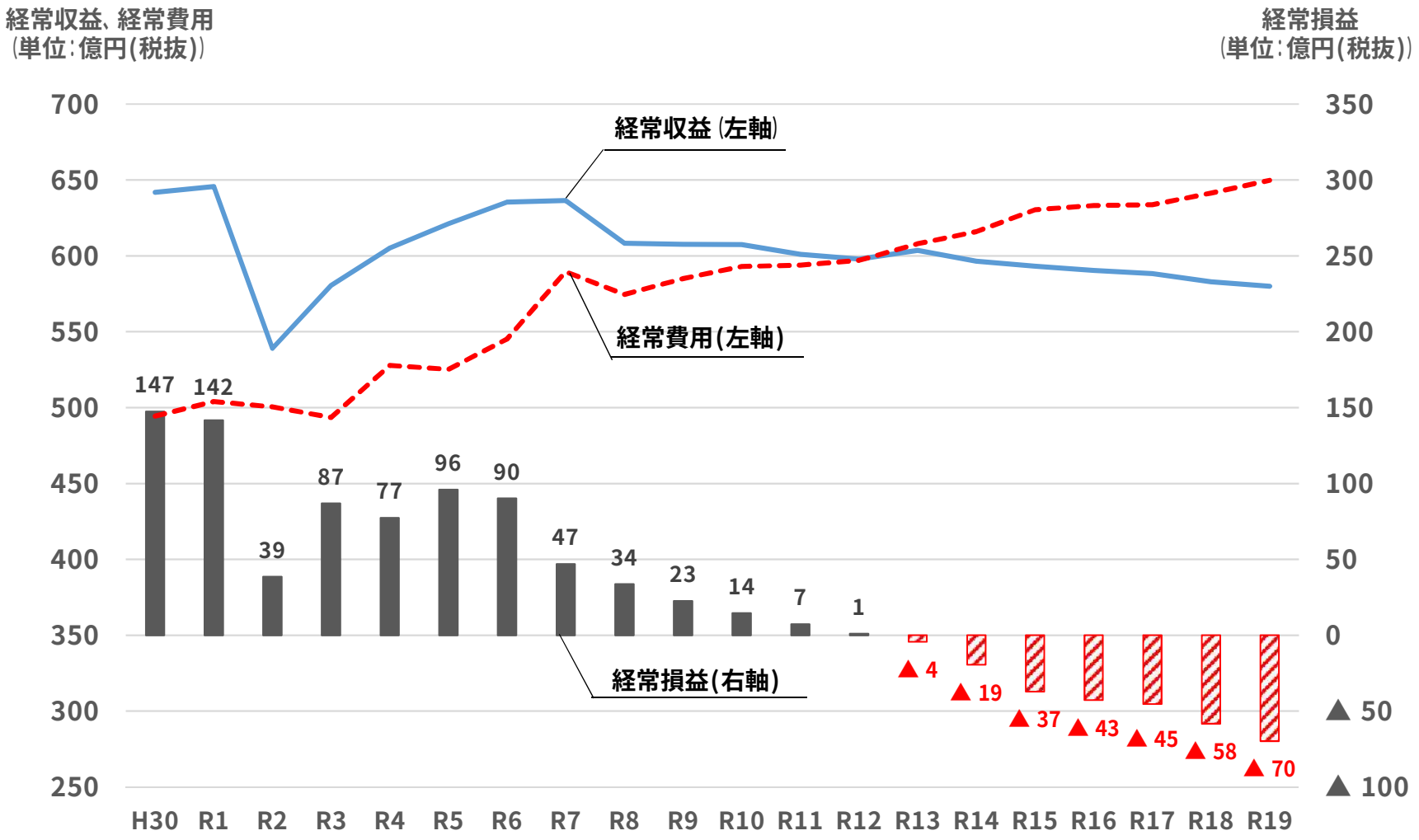
2024(令和６)年２月に公表した収支見通しに、2025(令和７)年度予算案や直近の状況等を反映し、時点修正を行いました。

【今回の時点修正における主なポイント】

- ✓ **経常損失（赤字）が発生する年度（2031(令和13)年度）は、2024(令和６)年２月公表の収支見通しから変更ありません。**
- ✓ **給水収益は、コロナ禍で大幅に減少した水需要が回復していること等から2024(令和６)年２月公表の収支見通しと比べ、試算期間を通じて、増加しています。ただし、中長期的には水需要が減少し、給水収益が減少していく傾向に変更ありません。**
- ✓ **建設改良費は、計画的な施設整備の進捗状況の反映や、施工時期の見直し等により、2024(令和６)年２月公表の収支見通しと比べて、2027(令和９)年度までは減少し、2028(令和10)年度以降増加しています。**

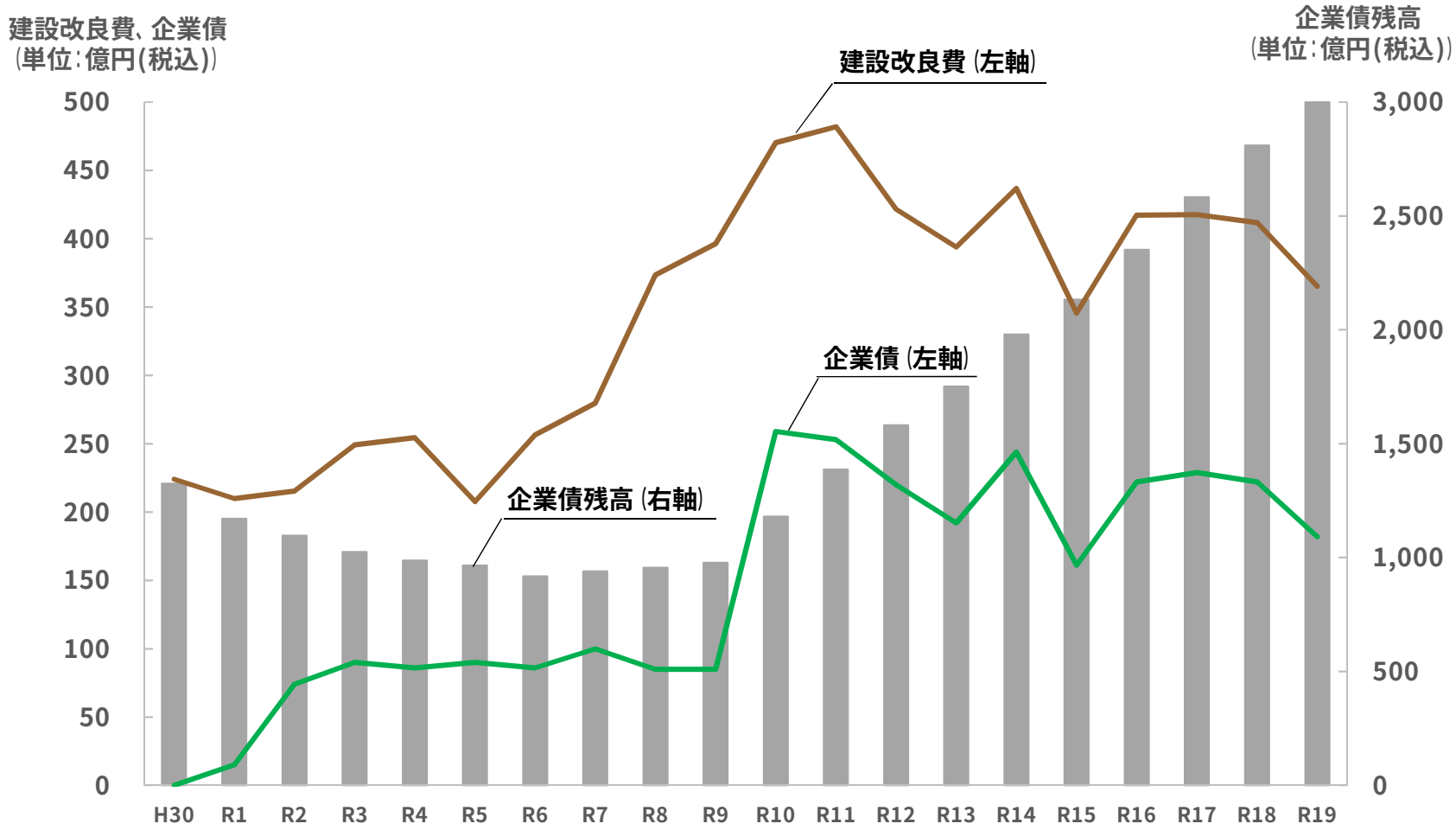
2　経常収支の推移

- **経常収益の減少傾向、経常費用の増加傾向が続き、2031(令和13)年度に経常損失（赤字）が発生する見込みとなっています。**



3　資本的収支の推移

- 水道施設等の耐震化や経年化対策のための建設改良費の増加に伴い、その財源としての企業債の借入額が増加するため、2028(令和10)年度以降は、企業債残高が急激に増加していく見込みとなっています。



4　経営指標の推移

- 2027(令和９)年度までの経営戦略期間については、経営戦略に掲げている経常経費の抑制等の各取組の成果により、経常利益（黒字）を確保し、経常収支比率が100%以上となる見込みです。
- 一方で、経営戦略期間終了後については、経常収支比率が100%未満となり経常損失（赤字）が発生するとともに、企業債残高が急激に増加するため、経営状況が悪化していきます。

経営戦略期間（2018(平成30)年度 から 2027(令和９)年度

(単位:%)

	H30決算	R1決算	R2決算	R3決算	R4決算	R5決算	R6決見	R7予算	R8試算	R9試算	R10試算	R11試算	R12試算	R13試算	R14試算	R15試算	R16試算	R17試算	R18試算	R19試算
給水収益に対する企業債残高割合	222	197	223	191	192	182	158	162	173	178	216	255	293	321	366	397	440	485	532	571
建設改良費への企業債充当率 ※	0	7	34	36	34	43	34	36	23	21	55	52	52	49	56	47	53	55	54	50
経常収支比率	130	128	108	118	115	118	117	108	106	104	102	101	100	99	97	94	93	93	91	89

※(企業債／建設改良費)で算出しています。

経営戦略における2027(令和９)年度末の目標

- 経常収支比率：100%以上
- 給水収益に対する企業債残高の割合：270%以下

- 引き続き、収支改善策に取り組んでいくものの、経常損失（赤字）が継続することが見込まれる場合には、現行の料金水準の見直しについても必要となってくると考えられます。

（参考）水道事業の収支見通し（2025(令和７)年度予算案等反映版）

＜収益的収支＞

（単位：億円(税抜)）

	H30決算	R1決算	R2決算	R3決算	R4決算	R5決算	R6決見	R7予算	R8試算	R9試算	R10試算	R11試算	R12試算	R13試算	R14試算	R15試算	R16試算	R17試算	R18試算	R19試算
経常収益	642	646	539	580	605	621	635	636	608	608	608	601	598	604	597	593	590	588	583	580
給水収益	596	593	493	536	514	531	581	582	551	548	547	543	540	546	541	538	535	533	528	525
その他	46	53	46	45	91	91	54	55	58	60	60	58	58	57	55	55	56	55	55	55
経常費用	494	504	501	494	528	525	545	590	575	585	593	594	597	608	616	630	633	634	641	650
人件費	111	115	112	110	112	110	111	116	112	106	106	99	100	96	96	96	92	91	89	87
物件費等	190	197	199	194	230	223	247	280	255	266	265	262	251	254	257	260	263	266	268	274
減価償却費	165	168	168	171	169	178	175	181	196	201	211	220	230	240	242	251	253	249	255	258
支払利息	28	25	21	19	16	14	12	12	11	11	11	13	16	18	21	23	25	27	29	32
経常損益	147	142	39	87	77	96	90	47	34	23	14	7	1	▲4	▲19	▲37	▲43	▲45	▲58	▲70
純　損　益	234	160	59	84	68	95	90	57	34	23	14	7	1	▲4	▲19	▲37	▲43	▲45	▲58	▲70

＜資本的収支＞

（単位：億円(税込)）

	H30決算	R1決算	R2決算	R3決算	R4決算	R5決算	R6決見	R7予算	R8試算	R9試算	R10試算	R11試算	R12試算	R13試算	R14試算	R15試算	R16試算	R17試算	R18試算	R19試算
収　入	4	18	81	101	103	126	99	110	89	89	263	257	224	196	248	165	226	233	226	186
うち企業債	0	15	74	90	86	90	86	100	85	85	259	253	220	192	244	161	222	229	222	182
その他	4	3	7	11	17	36	13	10	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
支　出	378	379	363	411	378	320	392	358	443	460	526	529	491	468	501	406	470	474	456	406
建設改良費	224	210	215	249	254	208	257	280	373	396	470	482	422	394	437	345	417	418	412	365
償還金等	154	169	148	162	124	112	135	78	70	63	55	47	69	74	65	61	52	57	45	41
収支差引	▲374	▲362	▲282	▲311	▲275	▲194	▲293	▲249	▲354	▲371	▲263	▲272	▲267	▲272	▲254	▲241	▲244	▲241	▲230	▲220
資金収支	54	▲30	▲54	▲46	▲36	116	6	5	▲96	▲111	1	▲0	1	0	▲1	0	0	▲0	1	▲0
資金残高	355	324	271	225	188	305	311	316	220	110	110	110	111	111	110	110	111	110	111	111
企業債残高	1,325	1,171	1,097	1,025	987	965	918	940	955	977	1,181	1,387	1,581	1,751	1,980	2,133	2,352	2,583	2,809	2,999

※表内計算について、端数処理の関係により数値が合わないことがあります。

（参考）これまでの経過

● 2022(令和４)年３月

「大阪市水道経営戦略(2018-2027)【改訂版】」を策定
経営戦略期間の2027(令和９)年度までと、その後10年間（2028～2037(令和10～19)年度）の期間の収支見通しを公表

● 2023(令和５)年２月

水道事業を取り巻く社会経済環境の急激な変化（電力費等の急騰）を踏まえ、「水道事業の今後の収支見通しの見直しについて」を公表

● 2024(令和６)年２月

その時点における最新データや直近の状況等を反映して分析したところ、経常収益の減少傾向、経常費用の増加傾向に大きな変化はないが、経常損失（赤字）が発生する年度が１年早まったため（2032(令和14)年度から2031(令和13)年度）収支見通しを時点修正